

<(2)学年の重点指導目標(学習指導要領)>

- ① 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。
- ② 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする
- ③ 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。

月	学習事項	目標	時数	評価規準
4	響きある歌声 「翼をください」	・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりを理解し、それらをいかした歌唱表現を創意工夫してうたう。	2	ウ) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、発声、歌唱表現に主体的・協働的に取り組んでいる。 ア) 曲想と形式や歌詞との関わりについて理解し、発声を身につける。
5	心の歌「夏の思い出」ICT	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりを理解し、創意工夫した表現で歌うための技能を身につける。 ・	3	イ) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たりいかしたりしながら曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。 ア) 曲想と音楽構造との関わりを理解する イ) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たりいかしたりしながら、主体的、協働的に取り組んでいる。
	アルトリコーダー 「ラバーズコンチェルト」	・創意工夫を生かした表現で演奏するための技能を身につける。	4	イ) ウ) 器楽表現に関わる知識、技能を理解し、得たりいかしたりしながら器楽表現を創意工夫している。その器楽表現に主体的、協働的に取り組んでいる。 ア) 運指・タンギング・サミングを理解し、技能を身につけている。

	鑑賞『フーガト短調』ICT デジタル教科書	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解し、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	2	イ) ウ) 曲想、フーガの構造との関わりについて理解しその知識を得たりいかしたりしながら音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ア) 作曲者の活躍した時代と功績を理解する。
6	合唱の喜び(課題曲)	・創意工夫を生かし全体の響きや各声部の声を聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につける。		ア) 声の音色や響き、及び言葉の特性と曲種に応じた発声の関わりを理解する。 イ) 曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する。 ウ) 歌唱表現を主体的、協働的に取り組んでいる。
7				
9	合唱の喜び(自由曲) ICT	・創意工夫を生かし全体の響きや各声部の声を聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につけ、歌唱表現を創意工夫する。	7 + 2	ウ) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしながら主体的、協働的に取り組んでいる。 ア) 曲想と音楽構造との関わりについて理解している。 ア) イ) 全体の響きを聴きながら他の声部と合わせてする技能を身につけている。歌唱表現、合唱表現を創意工夫している。
10	世界の歌を表現豊かに歌おう 『サンタルチア』ICT	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりを理解し、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する。	3	ア) イ) 曲想と楽曲の構造の関わりについて理解し、知識や技能を得たりいかしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。 ウ) 歌唱表現を主体的、協働的に取り組んでいる。
11	鑑賞曲「交響曲第5番 ハ短調」 ICT・デジタル教科書	・管弦楽の豊かな響き曲想と音楽の構造との関わりについて理解し、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	3	ア) イ) 曲想、ソナタ形式や構造との関わりについて理解しその知識を得たりいかしたりしながら音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ア) 作曲者の活躍した時代と功績を理解する。
11	鑑賞曲「舞台芸術と音楽」「オペラ・アイダ」ICT	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解し、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	2	イ) ウ) 音楽が文学、演劇、舞踊、美術等の芸術とどのように結びついているかに関心をもち主体的に取り組み、よさや美しさを味わって聴く ア) 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史他の芸術との関わりについて理解する。
12				

1	心の歌「荒城の月」  歌舞伎「勸進帳」 ICT	・日本音楽の曲想と音楽の構造や歌詞の内容について理解する。  ・日本の伝統音楽の特徴と多様性について理解し、音楽のよさや美しさを味わってきく。	2  2	ア) イ) 日本語の美しさ、形式、歌詞との関わりについて理解し、歌唱表現に関わる知識や技能を得たりいかしたりしながら歌唱表現を創意工夫している。  ア) イ) 文化、歴史や他の芸術との関連を理解する。伝統音楽の良さや美しさを味わっている。 ウ) 音楽のよさや美しさを味わってきく学習に主体的、協働的に取り組んでいる
2	卒業式に向けて	・式歌や合唱を豊かな響きと美しいハーモニーに主体的・協働的に取り組む。	3	ウ) 歌唱表現、合唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしながら主体的、協働的に取り組んでいる。 ア) イ) 全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う技能・表現を身につけている。
3				

<補充教材（発展的内容）の取り扱い>

- ・合唱曲集「マイソング」
- ・アルトリコーダー

<評価の方法>

観点1ア)	(知識・技能)	: 実技テスト、筆記テスト、課題提出の内容、
観点2イ)	(思考・判断・表現)	: 実技テスト、授業への取り組み、課題提出の内容、行事への取り組み、
観点3ウ)	(主体的に学習に取り組む態度)	: 授業へ取り組み、行事への取り組み、課題提出の内容、筆記テスト、自己評価カード

<評定算出にあたっての重みづけ>

観点	観点1 知識・技能	観点2 思考・判断・表現	観点3 主体的に学習に取り組む態度
重みづけ	1	1	1

